令和８年度

下水道事業会計当初予算案の概要

高松市都市整備局下水道部

１．下水道事業会計当初予算案の概要

（１）予算規模

※ 四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある

（単位：百万円）

当初予算		令和８年度 A		令和７年度 当初予算 B	前年度比 A - B	
		要求	査定 A			
予算規模		24,431	24,375	22,852	1,523	6.7%
	収益的支出（３条予算）	11,601	11,584	11,083	501	4.5%
	資本的支出（４条予算）	12,830	12,791	11,769	1,022	8.7%

（２）予算案のポイント

【前年度比較】

・予算規模 は、 243.8億円（＋15.2億円、＋ 6.7%）
　施設整備事業費や減価償却費、除却費の増など

・下水道使用料 は、 52.3億円（＋10.1億円、＋24.0%）

・一般会計繰入金 は、50.8億円（＋ 1.4億円、＋ 2.8%）

【重点事項】

・浸水対策事業の推進（日新ポンプ場建設工事・勅使第１雨水幹線工事等） 23.9億円

・ストックマネジメント計画や上下水道耐震化計画等に基づく改築・更新事業の推進 33.3億円

・下水道使用料の改定（令和８年６月から新料金体系（改定率28.47%））） 52.3億円

２．業務計画（案）

区　分		令和 ８ 年度	令和 ７ 年度	前年度比較	
				増減	率
水洗化戸数	戸	130,200	128,200 (129,100)	2,000 (1,100)	1.6% (0.9%)
水洗化人口	人	251,300	251,000 (251,000)	300 (300)	0.1% (0.1%)
年間総処理水量	㎥	37,473,210	37,529,960	▲56,750	▲0.2%
一日平均処理水量	㎥	102,660	102,820	▲160	▲0.2%
年間総有収水量	㎥	26,615,240	26,585,460	29,780	0.1%
一日平均有収水量	㎥	72,910	72,830	80	0.1%
下水道処理人口普及率	%	64.8	64.7 (64.7)	0.1 (0.1)	―

※（　）内の数値は、Ｒ７年度見込み値及びその比較

３． 重点事項（具体的な取組）

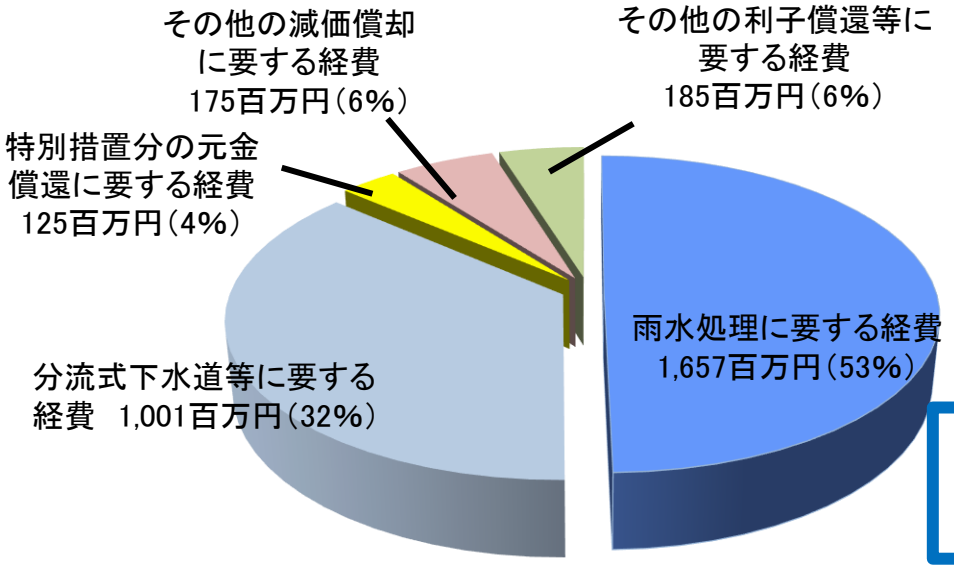
浸水対策の推進		**23．9億円 （11．7億円）**
日新ポンプ場建設工事	土木一式工事、建築一式工事　５．０億円 全体事業費　59．3億円（R5～R11）	
西部バイパス幹線接続工事	推進工　L＝32.7m　開削工　L＝5.0m　マンホール　N=3基　１．８億円	
勅使第１雨水幹線工事	両発進立抗工、シールド工、防音ハウス工　１５．６億円 全体事業費　34．9億円（R7～R9）	
ストックマネジメント計画、上下水道耐震化計画及び大規模下水道管路特別重点調査に基づく改築・更新事業の計画的な実施		**33．3億円 （31．9億円）**
ストックマネジメント計画	管きょ改築工事等　１０．４億円 管更生等　L ＝ 4,480m　９．９億円 蓋交換　N ＝ 50箇所　０．３億円 マンホール更生　N ＝ 4基　０．２億円 施設改築・更新工事等　１８．６億円 処理場（４施設）ポンプ場（７施設） ストックマネジメント実施方針等計画策定業務委託　１．０億円	
上下水道耐震化計画	上下水道耐震化計画に基づく工事等　２．６億円 管更生　L ＝ 484m　マンホールの浮上防止　N ＝ 8基　２．１億円 耐震診断　L ＝ 30,400m　０．５億円	
大規模下水道管路特別重点調査	改築工事　管更生　L ＝ 41 m　０．５億円	
経営健全化の推進・積極的な収入の確保		**54．9億円 （44．4億円）**
経営健全化の推進	下水道使用料　５２．３億円 令和８年６月から改定（改定率28.47%）	
積極的な収入確保	MICS収入、バイオマス発電収入　２．６億円	

※（　）内は、前年度予算額

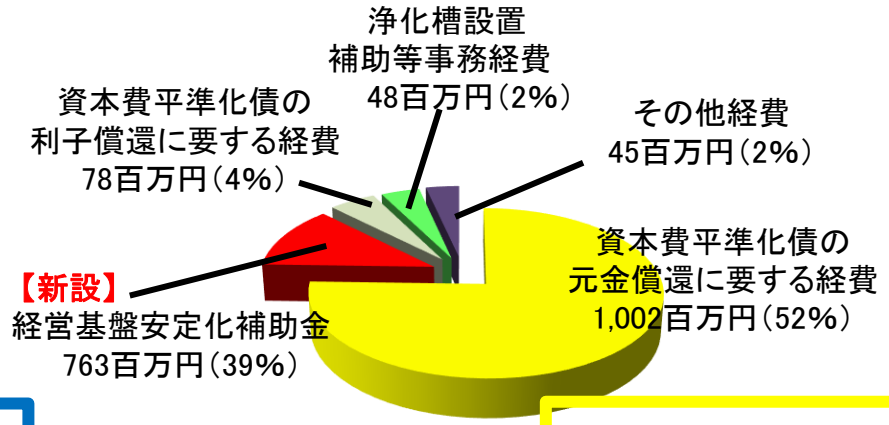
４．一般会計から下水道事業会計への繰入金

（単位：百万円）

当初予算	令和8年度	令和7年度	増減	備考
下水道事業負担金 （3条予算）	3，188	3，486	▲298	減価償却・利子（雨水処理に要する経費、 分流式下水道等）など
下水道事業補助金 （3条予算）	763	155	608	水洗便所貸付金事務費 汚水処理補填（赤字分）【R7】155百万円　→　【R8】0円 【新設】経営基盤安定化補助金　763百万円
下水道事業出資金 （4条予算）	1，127	1，082	45	資本費平準化債（元金） 特別措置分（元金※交付税措置あり）
下水道事業負担金 （4条予算）	0	215	▲215	雨水処理に要する資本費
合計	**5，078**	**4，938**	**140**	
繰出基準内	3，143	3，662	▲520	総務省通知によるもの
繰出基準外 （うち赤字補填）	1，935 （－）	1，276 （155）	660 （▲155）	高松市の取決めによるもの

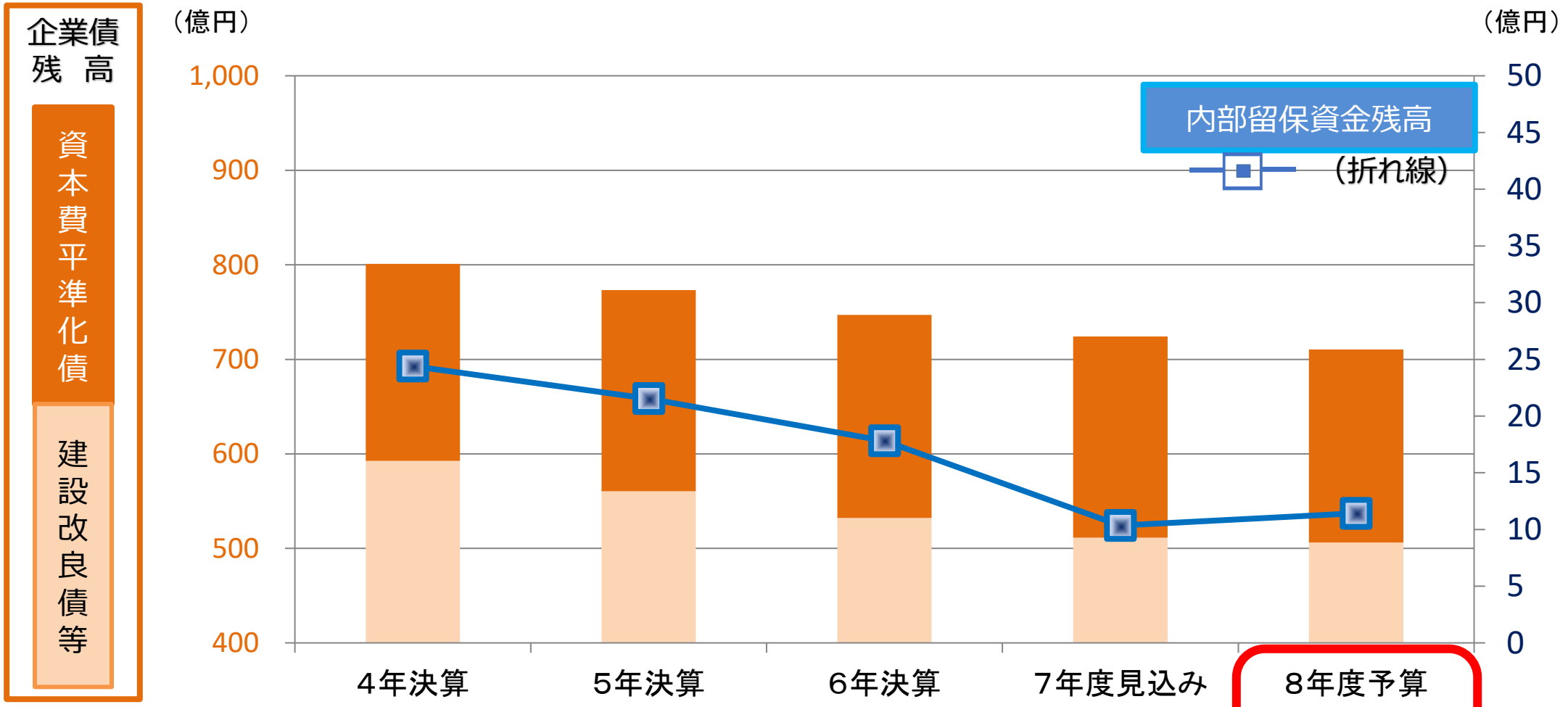


繰出基準内の内訳
3,143百万円【62%】



繰出基準外の内訳
1,935百万円【38%】

５．企業債残高 及び 内部留保資金残高



企業債残高	801.1	773.2	746.9	724.2	710.4
建設改良債等	592.6	560.4	532.3	511.3	506.1
資本費平準化債	208.5	212.8	214.7	212.9	204.3
内部留保資金残高	24.4	21.5	17.8	10.3	11.4